

第7回 自然環境共生技術研究会

人がつながる 技術がつながる

CoNECT 2024

Conference on
Nature Environment
Coexistence Technology



第7回CoNECTはオンライン形式と実会場での集合（発表者のみ）形式を併用して開催します。最新情報を共有し、交流を深める機会として、多数のご参加をお待ちしております。

主催：環境省自然環境局・(一社)自然環境共生技術協会

実会場：TKP新橋カンファレンスセンター ホール16A

（発表者・座長/副座長・事務局のみ）

オンライン会議システム：Webexを使用（定員200名）

令和6年

6月20日^木 13:30 ~ 17:30 21日^金 9:30 ~ 16:00

参加無料

NECTA会員限定

1日目 Web接続 13:10開始	13:30 ~13:35	開会挨拶	
	13:35 ~15:10	特定セッション1~2	国立公園管理, 公園現場の運営事例
	15:20 ~17:30	特別講演：下村 彰男氏 ~共創時代における国立公園管理に向けて~	國學院大學 観光まちづくり学部 教授
2日目 Web接続 9:15開始	9:30 ~12:05	一般セッション1~2	政策ツール, センサー活用
	12:05 ~13:15	昼食休憩	
	13:15 ~15:20	一般セッション3~4	生物管理, 自然公園整備管理
	15:45 ~16:00	表彰式、閉会挨拶	

申込先

necta-1@necta.jp

件名に「CoNECT参加申込」と明記し、お名前、ご所属、メールアドレスをご記入の上、6月17日までに左記アドレスに送信ください(先着順)。

第7回 自然環境共生技術研究会【CoNECT2024】プログラム

CoNECT2024では昨年に引き続き、第1日目を「特定テーマ」に関する発表を集め、第2日目には従前と同じ「一般発表」とする2部構成としています。

また、今回は自然系調査研究機関連絡会議（NORNAC）参加団体からの発表2件を含みます。

【1日目】6月20日（木） 13:30～17:30

開会挨拶 環境省自然環境局 白石隆夫局長

特定セッション1（国立公園管理） 13:35～14:20

発表1 「地図アプリを活用した国立公園管理の効率化」

小林朋代（九州地方環境事務所沖縄奄美自然環境事務所）

発表2 「二次的自然の保全・利用における自然公園制度の活用可能性」東 広之（㈱ブレック研究所）

発表3 「国立公園における我が国の管理有効性評価の試み」荒尾 章子（㈱地域環境計画）

特定セッション2（公園現場の運営事例） 14:25～15:10

発表4 「川湯集団施設地区におけるまちづくり（廃屋撤去と面的整備）」

吉武智哉（北海道地方環境事務所阿寒摩周国立公園管理事務所）

発表5 「十和田湖地域における滞在体験の魅力向上の取組について」

深谷雪雄（前：東北地方環境事務所十和田八幡平国立公園管理事務所、長崎県出向中）

発表6 「やんばる国立公園におけるロードキル対策ードライバー目線からの新たな対策の検討ー」

杉本 嵩臣（いであ㈱）

特別講演 15:20～16:20 國學院大學 観光まちづくり学部 下村彰男 教授

「共創時代における国立公園管理に向けて」

ディスカッション 16:25～17:25 モデレーター：下村彰男 教授

【2日目】6月21日（金） 9:30～16:00

一般セッション1（政策ツール） 9:30～11:00（発表12分＋質疑3分、総合討論15分）

発表1 「自然環境保全基礎調査による現存植生図（1/25,000）の全国整備と公開について」

山下慎吾（環境省生物多様性センター）

発表2 「生き物の分布推定ツール オープンSDM」石濱史子（国立研究開発法人国立環境研究所）

発表3 「絶滅危惧種の細胞凍結保存と個体復元手法『絶滅危惧種タイムカプセル』の開発」川口究（いであ㈱）

発表4 「特定植物群落の現状と課題」久野 航（㈱地域環境計画）

発表5 「基礎自治体に対してネイチャーポジティブ関連施策の具体的展開を促す際の技術的手法について」

羽井佐幸宏（東北地方環境事務所）

一般セッション2（センサー活用） 11:05～12:05（発表12分＋質疑3分、総合討論15分）

発表6 「富士山の野生動物管理に向けた生態観測ネットワークの開発」安田泰輔（山梨県富士山科学研究所）

発表7 「センサーカメラにおける野生生物の自動識別と用途の検討」

橋田竜一（九州地方環境事務所対馬自然保護官事務所）

発表8 「ゼニガタアザラシ自動カウントシステム」熊谷文絵（北海道地方環境事務所えりも自然保護官事務所）

一般セッション3（生物管理） 13:15～14:15（発表12分＋質疑3分、総合討論15分）

発表9 「タンチョウ環境省給餌場における高病原性鳥インフルエンザ対応方針・個体の対処基準の策定について」古川 徹（北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所）

発表10 「冬期の港湾区域において確認された要緊急対処特定外来生物ヒアリの緊急防除と今後の対策等について」鈴木規慈（九州地方環境事務所福岡事務所）

発表11 「GISおよび空中写真を用いた中部山岳国立公園におけるササ群落の分布拡大状況の把握と対策検討について」栗木 隼大（中部地方環境事務所信越自然環境事務所）

一般セッション4（自然公園整備管理） 14:20～15:20（発表12分＋質疑3分、総合討論15分）

発表12 「登山道整備におけるDXの取組み紹介」鈴木太郎（アジア航測㈱）

発表13 「磐梯朝日国立公園磐梯吾妻猪苗代地域における登山道の協働型管理に向けた取り組み」

本部 星（アジア航測㈱）

発表14 「『サステナブルな緑化資材の開発』を目指して～動物性繊維を活用した植生シート～」

大西崇太（前田工織㈱）

表彰・閉会 15:45～16:00

表彰・講評 則久雅司（自然環境局自然環境計画課長）、森本幸裕（一社）自然環境共生技術協会会長

閉会挨拶 森本幸裕（一社）自然環境共生技術協会会長

申込先

necta-1@necta.jp

件名に「CoNECT参加申込」と明記し、お名前、ご所属、メールアドレスをご記入の上、左記アドレスに送信ください（先着順）。